

時報

少女の談話會

◎記者さん私等の少女談話會は、(七月十七日)第二回例會を私の宅で開きました、午後一時三十分に開會致しまして、先づ、服部貞子様の開會の辭、それから談話になりました、服部様の猫の恩返し、滑稽話、私は女學生世帯と云ふ話を致しました。それから、會員の方々の種々のお話がありました、茶話にうつりましてから、餘興は食匙遊びを歌留多でやりましたが、中々面白がありましたの、其外、歌合せ、何故ですか、遊等楽しく可笑しくて、私の筆にはトテモ及びません、然し楽しみの、何時盡くべきもありませんから、惜しき閉會を致しましたは、四時でありました。今日出席になられました會員は、十一名許り、でも先よりか三名多くなりましたが、欠席なされた方もあります。誠に拙筆ですが、會長貞子様に代りまして、一寸申上ます。左様なら、(岩代須賀川町根本松江報)

底本…「少女界」明治三十七年第八號

入力…小林 徹

公開…令和六年七月十六日

[リンク…作品年譜](#)